

資料集

韓国

韓国の隠れた魅力に出会うまち歩き

まち歩き

小都市30選



有名観光地では
出会えない、30の
ローカルストーリー



有名観光地では出会えない、30のローカルストーリー

韓国まち歩き 小都市30選



印は JOTC 韓国 WG で選定した 10 選（公州と扶余は 2 都市で 1 都市とカウント）

キョンジュ 慶州

きらびやかな千年の歴史と文化を宿す古都



古代王国の新羅の首都であった慶尚北道・慶州は、「屋根のない博物館」と呼ばれる千年の古都である。街の至る所にある古墳、寺院、王宮などの伝統遺産と現代的な文化が調和を保っている。

| 概要 | ユネスコ世界遺産を中心とした歴史文化

慶州旅行の中心には、ユネスコ世界文化遺産に指定された仏国寺と石窟庵、そして慶州歴史遺跡地区がある。仏国寺と石窟庵は統一新羅仏教文化を代表する遺産であり、石造建築の価値が世界的に認められている場所である。歴史遺跡地区には大陵苑古墳群、瞻星台、新羅の別宮であった「東宮」と人工湖「月池」など、新羅王京の核心部の遺跡が集まっている。

| 特色 | 伝統と現代が調和する慶州旅行

慶州は伝統的な韓屋村と現代的な文化空間が調和している。伝統韓屋村である良洞村と校村村では、美しく保存された韓屋と生活文化に触れられ、古き良き趣に若い感性が加わったファンニダンギルは慶州旅行の必須コースだ。特に韓屋外観のオリブヤングは、2025年APEC開催時に米ホワイトハウス報道官が訪れて美容製品を購入するなど、Kビューティー体験の名所として注目を集めている。慶州エキスポ大公園のソルゴ美術館では展示鑑賞を、慶州タワー展望台では普門観光団地の全景を一望できる。また、東宮と月池の夜は照明と調和し、湖面に映し出される夜景が最高の見どころだ。

| グルメ | 地域の特産品と代表的な名物おやつ

慶州には伝統と現代が調和した多彩な食文化がある。魚介類の代わりにユッケが乗った「韓牛ムルフェ」は、柔らかくコシのある食感が特徴の慶州を代表する特産であり、薄く焼いた卵の千切りで作る「キョリキンパブ」は特産キンパブとして有名である。長年愛されてきた「ファンナムパン」と「チャルポリパン」は慶州を代表する名物である。



石窟庵本尊仏



東宮と月池



大陵苑韓服体験



慶州良洞村



ファンナムパン

新羅千年の歴史と文化を巡る 世界遺産の旅

仏国寺 → 石窟庵 → 慶州歴史遺跡地区 散策 → ランチ（キョリキンパブまたは韓牛ムルフェ） → 校村村・月精橋 散策 → ファンニダンギル 自由散策 → 慶州エキスポ大公園（ソルゴ美術館） → 慶州タワー展望 → 東宮と月池夜景鑑賞

アンドン 安東

儒教精神と伝統文化の博物館都市



00

韓国儒教文化の中心地である慶尚北道・安東は、儒教的価値観に基づいた伝統と生活文化が受け継がれてきた。自然の風景と多様な文化体験を通じて、安東固有の文化を体験できる。

| 概要 | 儒教精神と伝統文化の宝庫

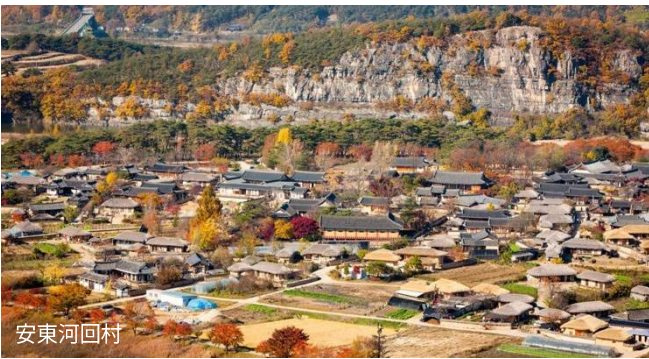
安東は儒教精神と伝統文化を継承している都市である。特にユネスコ世界遺産に指定された安東河回村^{アンドンハフエマウル}は、数百年の歴史を持つ古宅の原型がよく保存された場所で、士人たちの生活と知恵を垣間見ることができる生きた博物館である。また、朝鮮成理学を集大成した退溪・李滉^{テグイ}先生の学問と精神が宿る陶山書院と、西崖・柳成龍^{ソクニ}先生を称える屏山書院は、秀麗な自然の中に建築美が際立つ代表的な儒教文化遺産である。河回別神グツ仮面劇と船遊ジュルブルノリも、安東の伝統を伝える代表的な無形文化遺産である。

| 特色 | 優美な風景と自然の中の癒し

安東は川と森が調和した優れた自然景観を誇る。河回村を一望できる芙蓉台に登ると、悠々と流れる洛東江と調和した村の絵のような全景を鑑賞できる。安東湖に架かる国内最長の木造橋・月映橋は、昼は雄大さを、夜は美しい夜景を楽しむことができる。森と溪谷の間にひっそりと佇む晩休亭は、ドラマ「ミスター・サンシャイン」の撮影地として有名である。

| グルメ | 伝統から受け継がれる安東の味

安東旅行は伝統の味と多彩な体験でさらに豊かになる。甘辛のタレに鶏肉と様々な野菜がよく合う安東チムダクは安東を代表するグルメとして知られ、安東チムダク通りでは様々なチムダクを味わえる。塩辛くて香ばしい安東の干したサバもご飯が進むことで有名で、伝統的な製法で作られる安東焼酎は安東の食文化に華を添える。



安東河回村



屏山書院



河回別神グツ仮面劇



河回船遊綱火戯



安東チムダク

千年の時を感じる街で、味わい、歩き、泊まる

安東河回村散策 → 芙蓉台展望（洛東江の美しい曲流） → 河回別神グツ仮面劇 観覧または体験 → ランチ（安東チムダク通りまたは祭祀料理（〈ホッジェサバブ〉）） → 屏山書院（断崖と川が織りなす書院建築） → 陶山書院（退溪李滉の学問と精神） → 月映橋散策



チョンブク

全北特別自治道・全州は朝鮮王朝の発祥地であり、韓国伝統文化の真髄が生活に染み込んでいる。伝統的な空間と現代的な日常が自然に調和し、全州ならではの固有の文化と雰囲気を作っている。

| 概要 | 都市の中に伝統文化が集まる、全州韓屋村

全州旅行の中心には全州韓屋村がある。豊南洞一帯に 700 件余りの伝統韓屋が密集した、韓国最大規模の都心の韓屋村である。村内の至る所に慶基殿、梧木台、郷校などの重要文化財と 20 余りの文化施設が点在している。郷校路、崔明姫路、慶基殿路など韓屋村の路地裏を歩きながら韓屋の風情を感じ、韓服体験、伝統結び・木工芸・韓紙工芸など多様なプログラムを通じて伝統生活文化を直接体験することもできる。

| 特色 | 伝統と現代が共存する文化空間

韓屋を改装したカフェや雑貨店、ギャラリーなどが随所に位置し、伝統建築に現代的な感覚を取り入れた空間を至る所で見受けられる。国立全州博物館では全州の歴史と文化をより深く知ることができ、伝統酒博物館では伝統酒母酒作り体験を通じて全州ならではの独特な伝統酒文化を体験できる。全州を代表する食べ物であるチョコパイ作り体験も特別な思い出を作ってくれる。また、南部市場の週末夜市で楽しむ異色の屋台料理や手工芸品、ライブ公演、夜も活気あふれる韓屋村など、至る所で伝統と現代が調和した全州の魅力を満喫できる。

| グルメ | ユネスコが認めた「味の都」

全州は都市全体がユネスコ食文化創造都市に選定されるほど有名なグルメ都市だ。代表料理である「全州ビビンバ」は、地域特産食材と具材を豊富に盛り込んだ全州の象徴的なメニューである。「豆もやしクッパ」は二日酔い解消スープとして有名な全州の代表料理に挙げられる。この他にも、上品でボリュームたっぷりの「韓定食」、全州マッコリ通りなど、全州の食文化を体験できる場所が多様に形成されている。



全州韓屋村



全州韓屋村通り



韓服体験



全州殿洞聖堂



全州ビビンバ

伝統とグルメを五感で味わう 体験都市

全州韓屋村 散策 → 慶基殿（朝鮮王朝のルーツ） → 韓服体験・伝統工芸体験 → ランチ（全州ビビンバまたは韓定食） → 国立全州博物館 → 伝統酒博物館（マッコリ母酒〈モジュ〉作り体験） → 韓屋カフェ・ギャラリー・雑貨店巡り → 南部市場 週末夜市

ナムオン 南原

チリサン
智異山が育んだ伝統文化の都市



全北特別自治道・南原は「春香伝」の恋物語とユネスコ無形文化遺産であるパンソリの本場である。智異山の雄大な風景と現代的な文化芸術が共存し、南原だけが持つ独特の趣を伝える。

| 概要 | 春香伝の舞台で楽しむ古典の風流

南原には春香と李夢龍の恋物語が始まった舞台であり、朝鮮時代の庭園美学をたたえた広寒楼園がある。玩月亭と烏鶺橋が調和した風景は時代を超えた建築美を見せる。こうした伝統の趣は南原観光団地へと続き、さらに多彩になる。

| 特色 | 智異山の麓で出会う自然と休息

南原は智異山の玄関口であり、蟾津江が流れる天恵の自然を誇る。特に智異山ハーブバレーは大規模な植物テーマパークで、山々の美しい景観とともに季節ごとに咲く花々や植物を観察するのに最適である。智異山の稜線に沿ってトウルレ道(散策路)は、生い茂る森と清らかな渓谷を満喫しながら散策するのに最適であり、統一新羅時代に創建された千年の古刹・実相寺は、静寂な山寺の雰囲気の中で歴史の痕跡と仏教芸術の深みを感じさせてくれる。

| グルメ | 郷土料理で巡る南原グルメロード

南原旅行の楽しみは、深い手作りの味を持つ郷土料理で完成される。濃厚でありながらまろやかなスープの味わいが絶品の南原どじょうスープは、全国的な名声にふさわしい風味を誇る。智異山の食材をふんだんに使った山菜定食や地元の黒豚、香ばしい葛冷麺なども南原を代表する料理だ。長い歴史を誇るミョンムン製菓のサクサクとした香ばしいパンは、南原グルメ巡りで外せないコースである。



広寒楼苑



梅月堂



西道駅



韓定食



茶体験館

「春香伝」の情緒と智異山の自然を巡る伝統文化の旅

広寒楼苑・玩月亭・烏鶺橋散策 → ランチ（南原どじょうスープまたは山菜定食） → 智異山ハーブバレー（植物テーマパーク散策） → 智異山周遊道 → 実相寺 → 名門製菓



忠清南道・公州は百済の古都であり、ユネスコ世界文化遺産に登録された都市である。美しい自然景観の中で百済の歴史と文化を体験し、ゆったりとした休息を楽しめる旅行先だ。

| 概要 | ユネスコ世界文化遺産「百済歴史遺跡地区」

公州旅行の中心には、ユネスコ世界文化遺産である百済歴史遺跡地区がある。公山城は城郭と城門、古い建築様式が良好な状態で保存され、百済の王都の姿を伝えている。宋山里古墳群と武寧王陵は、百済王室文化を深く理解できる空間である。国立公州博物館と武寧王陵展示館では出土物を通じて百済の歴史と文化を体系的に考察できる。これに加え、石壮里旧石器遺跡は先史時代から続く公州の歴史の深みをより一層際立たせている。

| 特色 | 自然の中で楽しむ歴史と休息

錦江と鷄龍山国立公園は公州のもう一つの魅力である。錦江沿いの散策路と季節ごとにチューリップ、ラベンダー、ピンクミューリーなどが美しく咲き誇るミル島、百済の建国神話が息づくコマルは都心近くで自然を感じられる空間だ。また、鷄龍山国立公園の甲寺と東鶴寺、そしてユネスコ世界遺産に登録された麻谷寺は、秀麗な自然の中に韓国仏教文化の真髄をたたえている。公州韓屋村や各遺跡では、百済の歴史体験や武寧王陵の守護神で石獸（鎮墓獸）、百済瓦文様を活用した小物制作、百済遺物小物作り、百済本綴じなど多彩な体験プログラムが楽しめる。

| グルメ | 栗からクッパまで、公州のグルメ

公州は全国的に有名な栗の名産地である。公山城一帯では栗パンや栗デザートなど、ユニークなデザートや飲み物を多彩に味わえる。郷土料理として有名な公州クッパをはじめ、健康的な韓食や石臼挽きそば粉で作るマックスも絶品だ。チャンポン、カルグクスなどの麺料理文化も地域のグルメの一翼を担い、山城市場では公州ならではの素朴で暖かい市場料理を楽しむことができる。



公山城



甲寺



麻谷寺



武寧王陵出土遺物



熊津石包みご飯

済王都の歴史と自然のやすらぎを巡る 公州の旅

公山城 → 武寧王陵と王陵園・武寧王陵展示館 → 国立公州博物館（百済遺物鑑賞） → ランチ（公州クッパまたは山城市場のローカル食）
→ 錦江沿い散策路・ミル島（季節の花） → 熊津渡（百済建国神話の地） → 麻谷寺または甲寺・東鶴寺 → 公州韓屋村

フヨ 扶余

百済の歴史が息づくユネスコ世界遺産



チュンチョンナムド
忠清南道・扶余は百済最後の都であり、ユネスコ世界遺産都市である。輝かしい百済文化遺跡と白馬江の美しい自然景観を基盤に、深い歴史探訪と文化体験を楽しむことができる。

| 概要 | ユネスコ世界遺産、百済王道の息吹

扶余はユネスコ世界遺産に指定された百済歴史遺跡地区を中心に、百済の歴史と文化を今に伝えている。百済王宮跡と石城遺跡を見ることができる扶蘇山城と百済滅亡の歴史を秘めた落花岩はもちろん、百済仏教文化を示す定林寺址五層石塔が位置する定林寺址が代表的である。このほか、陵山里古墳群、官北里遺跡と扶余王宮跡など主要遺跡を見ることができる。

| 特色 | 伝統と自然が調和した百済文化体験

扶余には自然景観とともに伝統文化や多彩な体験空間がある。百済武王が造成した人工池である宮南池は百済庭園の美しさを示し、特に夏には蓮の花が咲き乱れ、秀麗な景観を誇る。国内最大規模の歴史テーマパークである百済文化団地では、百済時代の生活再現や伝統公演を体験でき、国立扶余博物館では百済の歴史を体系的に学ぶことができる。水陸両用バスに乗って白馬江を遊覧し、落花岩と扶蘇山城の絶景を鑑賞する特別な体験は、扶余でしか味わえない。

| グルメ | 蓮の葉ご飯と蓮の花パン、地域特産の逸品

扶余では地域特産物を活用した特色ある郷土料理を味わえる。蓮の葉で包んで蒸した蓮の葉ご飯と、蓮の葉の粉末ともち米粉を入れて作った蓮の花の形をした蓮の花パンが代表的だ。義慈王が好んで食べたというウヨフェ（エツの刺身和え）、新鮮な淡水ウナギを使ったウナギの焼き物やカニの辛味スープをはじめ、韓牛の焼肉、石焼き包みご飯、キノコの鍋、山菜ビビンバなども地域特産品を活用した代表的な料理である。



落花岩



薯童公園・宮南池



百済文化団地



定林寺址



蓮の葉ご飯

百済王都の息吹を辿る 歴史と自然の文化旅・扶余

扶蘇山城 探訪（百済王宮跡・城郭散策）→ 落花岩 → 白馬江水陸両用バス → ランチ（蓮の葉ご飯または石包みご飯）→ 定林寺址五層石塔・定林寺址博物館 → 国立扶余博物館（百済史の理解）→ 宮南池散策（百済庭園・蓮の名所）→ 百済文化団地

スンチョン 順天

生態と歴史が調和する庭園都市



全羅南道・順天市は、都市全域がユネスコ生物圏保存地域に指定された場所である。順天湾国家庭園と順天湾湿地を中心とした生態資源と歴史、文化が調和する庭園都市であり観光名所だ。

| 概要 | ユネスコ生態保存地域、順天湾

順天旅行の代表的な名所は順天湾国家庭園と順天湾湿地である。四季折々の美しい景観を誇る順天湾国家庭園は、エコツーリズムと都市型リラクゼーションを同時に楽しめる大規模庭園である。その隣に位置する順天湾湿地は、広大な干潟と葦原が調和した自然生態の宝庫であり、多様な渡り鳥が訪れる世界五大沿岸湿地の一つとしてラムサール湿地に指定されるほど生態的価値が高い。

| 特色 | 歴史と生活文化をたたえた伝統美学

順天には朝鮮時代の生活様式を伝える伝統村と由緒ある寺院がある。特に樂安邑城民俗村は朝鮮時代の城郭と東軒、茅葺き屋根の家屋などがよく保存されており、住民が居住しているためより生きた伝統文化体験ができる。また新羅時代に創建された古刹・松広寺と仙岩寺は、韓国仏教寺院の伝統と美学を感じられる場所である。これに加え、邑城跡と文化の街を中心に、多彩な歴史と文化遺産に出会える。

| グルメ | 南道グルメと海の味の饗宴

順天は南道食文化の特徴がよく表れたグルメ都市である。順天湾周辺で獲れるコマクやムツゴロウ、ハモなどの新鮮な海産物を活用した料理が豊富で、コマク定食とムツゴロウスープは地域を代表する郷土料理として定着している。ボリュームがありながらも上品な盛り付けが魅力の伝統的な韓定食からも、南道グルメの深みを味わえる。



樂安邑城



仙岩寺石橋



順天湾自然生態公園



順天湾



コマク定食

生態・歴史・南道グルメを満喫する 庭園都市・順天の旅

順天湾国家庭園散策 → 順天湾湿地 探訪（ヨシ原・野鳥観察・木道） → ランチ（コマク定食またはムツゴロウスープ） → 樂安邑城民俗村（朝鮮時代の生活文化体験） → 仙岩寺または松広寺（古刹散策・仏教美学） → 順天府邑城跡・文化通り散策



全羅南道・潭陽は、竹林と長い歴史を持つ自然遺産が調和したエコロジカルな保養地である。また、緑豊かな自然の中で文化とグルメを探求でき、庭園文化都市へと生まれ変わっている。

| 概要 | 竹林と自然が織りなす景観

潭陽旅行の中心には、鬱蒼とした竹林と自然景観がある。全国最大の竹群生地である竹緑苑^{チンノグン}では、青々とした竹林の小道を歩きながら、清涼な空気と静かな風情を満喫できる。20mを超える木々が空を覆うようにそびえるメタセコイア並木道は、異国的で幻想的な風景を届ける。また樹齢 200 年から 300 年の巨木が潭陽川沿いに森を成す官防堤林^{クワンバンジェリム}は、四季を通じて愛される憩いの場だ。

| 特色 | 朝鮮時代の庭園の系譜を受け継ぐ庭園文化の中心地

潭陽は朝鮮時代の庭園文化の真髄を保ち、その伝統を現代まで継承する庭園文化の都市として位置づけられている。特に朝鮮民間庭園の最高峰と称される瀟灑園^{ソセウォン}、鳴玉軒苑林^{ミョングンヨルイン}、息影亭^{シギョングン}などは、優れた自然と調和した朝鮮時代庭園の美しさと深い歴史的価値を伝えている。スローシティに指定された昌平^{チャンボン}面三支川村^{サムジナム}のトルダムキル（石垣道）と古民家が連なる路地を歩きながら、伝統的な生活様式を体験できる。

| グルメ | 竹の香りと潭陽の味

竹の都として知られる潭陽では、竹の香りが豊かに染み込んだテトンバブ（竹筒ご飯）や、チュクスン（竹の子）を使ったさまざまな料理が代表的な名物として挙げられる。柴山江沿いの潭陽クス通りでは、温かいスープに絡めたグクスからピピングクス（混ぜ素麺）まで、多彩な麺料理を味わえる。柔らかな肉質と奥深い味付けが絶品のトッカルビも潭陽を代表する料理であり、長い伝統を誇る昌平クッパは満足感のある一食を提供する。



瀟灑園



竹緑苑



メタセコイア並木道



竹筒ご飯



トッカルビ定食

竹林と朝鮮庭園の美を巡る スローヒーリング旅・潭陽

竹緑苑散策 → 官防堤林（潭陽川沿いの森散策） → メタセコイア並木道ドライブまたは徒歩 → ランチ（竹筒ご飯またはトッカルビ） → 瀟灑園または鳴玉軒苑林（朝鮮民間庭園） → 息影亭（東屋・自然眺望） → 昌平三支川村トルダムキル散策

タニャン 丹陽

南漢江の秘境とレジャースポーツがもたらす癒し



チュンチョンブクト ナムハンガン
忠清北道・丹陽は南漢江と山岳地形が調和する都市だ。長い歴史が残した文化遺跡と「丹陽八景」に代表される美しい自然景観が調和し、安らぎと癒しの旅行地である。

| 概要 | 自然が紡いだ歴史・文化

丹陽は南漢江沿いに丹陽八景など優れた自然名所がある。その中でも悠々と流れる南漢江に浮かぶ嶋潭三峰は丹陽八景を代表する景勝地で遊覧船での観賞が可能だ。国内最大規模の寺院である救仁寺は小白山の絶景と調和し、自然の中の魅力を一層際立たせている。また、高句麗の温達將軍の伝説が息づく温達観光地では、温達山城、温達洞窟、温達展示館を通じて歴史を体験できる。特に約4億5千万年前に形成された温達洞窟は、多様な生物と特異な鍾乳石・石筍で構成され、神秘性を増している。天然記念物に指定された古藪洞窟は約4億5千万年の歳月が作り出した石灰岩洞窟で、巨大な鍾乳石と石筍が作り出す地下宮殿のような光景は大自然の驚異的な神秘を物語っている。

| 特色 | 多彩な文化体験、レジャースポーツのメッカ

丹陽は充実した文化体験とスリル満点のレジャースポーツの中心地だ。淡水魚専門の水族館「タヌリアクアリウム」では多様な淡水生態系を観察できる。MANCHEONHA（マンチョンハ）スカイウォーク頂上からは丹陽市内と小白山蓮花峰を一望し、ジップスライドなど様々なレジャースポーツを楽しめる。南漢江の岩壁に沿って整備された丹陽の栈道は、断崖絶壁でのスリリングなトレッキングと南漢江の景観を同時に満喫できるスポット。この他にもパラグライダー、ラフティングなど、多彩なレジャースポーツを体験できる。

| グルメ | 食通の心を掴んだ「ニンニク」

丹陽は「ニンニク」で有名な都市で、マヌル（ニンニク入り）スンデ、マヌルトンダク（チキン）、マヌルマンドウ（餃子）、マヌルトッカルビ（粗挽きカルビ焼き）、フンマヌル（黒ニンニク）タックンジョンなど、様々なニンニク料理を楽しむ。また特上級の牛肉とキノコが有名で、ソガリメウンタン（コウライケツギョの辛味スープ）も人気だ。こうした地元の特産物を活かした多彩な食べ物は、丹陽クギョン市場で全て味わうことができる。



南漢江の絶景とレジャーを満喫するヒーリング旅・丹陽

嶋潭三峰 → MANCHEONHA スカイウォーク（展望台・ジップライン・スライド） → 丹陽 栈道（南漢江の断崖トレッキング） → ランチ（マヌルトッカルビまたはマヌルスンデ） → 古藪洞窟 → タヌリアクアリウム → 温達観光地

チェチョン 堤川

「自然治癒」と「清風明月」の歴史を受け継ぐ生態都市



チュンチョンブクト ウォラクサン チョンボンホ ウィリムジ
忠清北道・堤川は月岳山、清風湖、義林池など優れた自然景観に恵まれ「清風明月の故郷」と呼ばれている。また韓方ウェルネス基盤の「自然治癒都市」としてヒーリングやアクティビティなど多彩な魅力を備えている。

| 概要 | 自然景観と山岳・湖の観光

堤川は山と湖が調和した内陸の自然観光地である。「内陸の海」と呼ばれる清風湖は国内最大規模の人工湖で、清風湖畔ケーブルカーと飛鳳山モノレールを利用して湖と山が調和した全景を一望できる。また、清風観光村は清風湖に沿って展望台や散策路、遊覧船の船着場、体験施設が集まっている場所だ。清風ランドでは穏やかな湖面に湧き上がる水景噴水を背景にバンジージャンプなどのアクティビティを楽しめる。水没の危機にあった文化財を復元した清風文化財団地では昔の風情をそのまま感じることができる。月岳山国立公園と錦繡山、朴達峙一帯は登山やトレッキング、紅葉など季節ごとの観光を楽しめる名所として知られている。

| 特色 | 歴史・文化と癒やしの体験空間

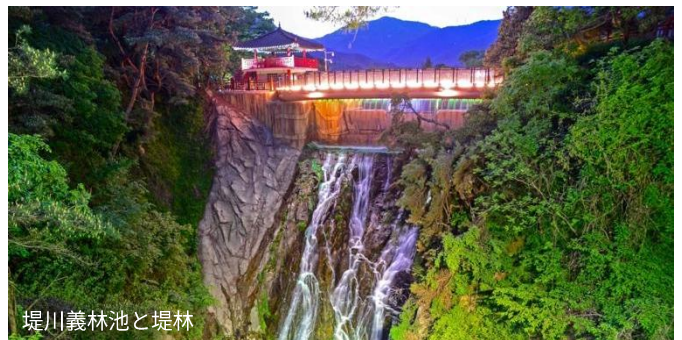
堤川は自然の中に歴史と癒やしの文化が息づいている。清風文化財団地では高麗・朝鮮時代の郷校や官衙など移転・復元された文化財を通じて先祖たちの生活と地域文化を垣間見ることができ、国内最古の貯水池である義林池は農業の歴史と共に美しい景観を誇る。一方、山野草村では山野草を使った薬草巾着作りや天然染色など自然と触れ合う多様な体験ができ、韓方エキスポ公園では韓方足湯や薬草石鹸作りなど心身を癒やす体験が楽しめる。

| グルメ | 薬草の里、健康と味を満たす

薬草の里らしく、山野草を活用した薬膳料理、薬草膳、韓方薬材で煮込んだ韓方水炊きなど健康食が堤川を代表する味である。マスの刺身とミンムルメウontan（淡水魚のピリ辛鍋）、チャグリ（チゲ）、マッククスも名物料理として挙げられ、コチュジャンベースのピリ辛味が特徴の赤いおでんは「堤川赤いおでん祭り」が開催されるほど、必ず味わうべき名物である。



玉筍峰吊り橋



堤川義林池と堤林



清風文化財団地



清風湖畔ケーブルカー



薬草体験館

清風明月の風景の中で癒やしと自然治癒を味わう堤川の旅

清風湖畔ケーブルカーまたは飛鳳山モノレール → 清風湖遊覧船または湖畔散策路 → 清風文化財団地 → ランチ（薬草膳定食または韓方サムゲタン） → 義林池・堤林散策（千年の貯水池・森の道） → 韓方エキスポ公園 → 山野草村または薬草体験館



キョンギド
京畿道・楊平は、漢江と山岳地形が調和した美しい自然景観の都市だ。首都圏からアクセスが容易で、様々な体験と歴史・文化資源を通じて自然の中の休息とアクティビティを楽しめる。

| 概要 | 川と山が調和した癒しの地

楊平は川と山が調和した美しい風景の中で、ゆったりとした休息と癒やしを提供する。特に南漢江と北漢江が合流するトゥムルモリは、楊平を代表する名所として挙げられる。400年を超えるケヤキと古き良き趣を添える帆船が風情を盛り上げ、ドラマや映画の撮影地としても親しまれている。また、八堂湖が三方を囲む洗美苑は「水と花の庭園」という名の通り美しい景観を誇り、特に無数の蓮が咲き誇る夏には圧巻の光景が広がる。

| 特色 | 漢江沿いに楽しむ歴史・文化と体験

楊平では歴史と文化、そして多彩な体験が待っている。美しい自然に囲まれた龍門山には千年の古刹・龍門寺が静かに佇み、千年以上にわたり寺を守っているイチヨウの木は自然と歴史が調和した景観を届ける。トゥムルモリは北漢江と南漢江の二つの水流が合流するという意味があり、美しい景観のトゥムルモリに沿って整備された川辺の散歩道では、道沿いに設けられたフォトスポットやベンチで川風を感じながら写真撮影を楽しめる。また、小規模なギャラリー、工房、個性的なカフェが旅の楽しみを広げ、楊平羊牧場では牧場道を散策しながら羊やダチョウ、ミニブタなど様々な動物と触れ合える。

| グルメ | 清らかな自然が育んだ健康的な食

楊平では、あっさりとした味わいの豆腐の寄せ鍋、スンドゥブなど豆腐料理が一品として挙げられる。ピリ辛の楊平ヘジャンクッ（酔い覚ましスープ）は、牛血や内臓を入れて煮込んだ楊平を代表する郷土料理であり、漢江の淡水魚で作ったメウントン、有機野菜や農産物を活用した韓定食など、地域の特徴を感じられる料理が代表的だ。トゥムルモリの名物のお菓子「トゥムルモリ蓮ホットドッグ」と楊平のイチゴも見逃せない名物。



尚水頭ルモリ



洗美苑



龍門寺



楊平羊牧場



薬膳韓定食

川と山、庭園に癒やされる 首都圏ヒーリング旅・楊平

トゥムルモリ散策 → 洗美苑（水と花の庭園・蓮の鑑賞） → ランチ（スンドゥブまたはおぼろ豆腐） → 龍門山・龍門寺探訪（千年古刹・イチヨウの大木） → 楊平羊牧場 → 小規模ギャラリー・工房・カフェ巡り



江原特別自治道・原州は首都圏に近く、自然景観と文化体験を愉しめる都会の癒やしスポットだ。伝統的価値と現代文化が調和して共存するこの街は、休息と活気を同時に提供してくれる。

| 概要 | 太古の神秘を秘めた雉岳山、スリル満点の絶景・小金山

原州の自然は、穏やかさと刺激的な活力を併せ持っている。雉岳山国立公園では、鬱蒼とした森と渓谷に沿って山の風情を満喫でき、千年古刹・亀龍寺へ向かう黄腸木の森の道を歩くだけで心身が浄化される。小金山グランドバレーは、吊り橋と栈道、ウルロン橋を繋いだ巨大なスカイウォークが整備され、奇岩怪石の絶景とめまいがするほどのスリルを提供し、静かな癒やしとダイナミックな冒険を一度に満喫できる原州ならではの自然コースである。

| 特色 | 韓紙から建築へ、過去と現在をつなぐ文化

原州は紙の本場であり、伝統と現代が芸術として融合している。原州韓紙テーマパークは千年の時を耐え抜く韓紙の強さと繊細な美学を通して、原州伝統文化の根源を紹介する。こうした文化的背景はミュージアム SAN へと続き、安藤忠雄の建築哲学が投影された空間で紙と芸術の価値を照らし出している。また、長い歴史を持つ原州中央市場と現代的な工房が迷路のように絡み合う迷路芸術市場は、原州の過去と現在の感覚が調和して共存する文化を示している。

| グルメ | 時の重なりを味わう原州ローカルグルメ旅

原州旅行の醍醐味は、伝統市場など長年愛されてきたローカルグルメである。原州を代表するキムチ餃子は、行列ができるほどに上品で奥深い味わいが魅力であり、狭い路地の炭火網で焼かれる牛肉の香ばしい香りは、原州でしか味わえない特別な楽しみだ。ここに桑の葉ご飯、桃のプルゴギ、チュオタン（どじょうスープ）など、地域特産物を活かした多彩な料理も、原州の豊かな味を届けてくれる。



小金山グランドバレー



ミュージアム SAN



盤溪里銀杏の木



亀龍寺



原州中央市場牛肉通り

自然のスリルと芸術的思索が交差するヒーリング都市・原州の旅

雉岳山国立公園・亀龍寺 → 小金山グランドバレー（吊り橋・スカイロード体験） → ランチ（原州中央市場牛肉通りまたはキムチ餃子） → 原州韓紙テーマパーク → ミュージアム SAN（安藤忠雄建築・自然瞑想） → 迷路芸術市場散策（工房・アート路地）

ヨ ス 麗水

海と島が織りなす海洋観光都市



多島海上国立公園を抱える全羅南道、麗水は美しい島々と海、豊かな歴史、文化遺産にあふれる海洋都市である。新鮮な海の幸を使った料理も麗水のもう一つの魅力だ。

| 概要 | 多島海が織りなす自然と絶景

麗水は多島海上国立公園に接しており、島々と海の絶景が広がっている。冬から早春にかけて椿の花が美しい梧桐島はもちろん、海の段崖に佇む向日庵は、全国的にも有数の初日の出スポットである。市内と海、島が織りなすパノラマの絶景を一望したいなら麗水海上ケーブルカーの利用がおすすめだ。アクアプラネット麗水では、多様な海洋生物やパフォーマンスを楽しむことができる。17世紀に朝鮮に漂着し、全羅道一帯に滞在したオランダ人、ヘンドリック・ハメルを記念して建てられたハメル灯台では、彼の航海漂流の歴史を興味深く学ぶことができる。

| 特色 | 長い歴史に培われた遺産と、さまざまな文化体験

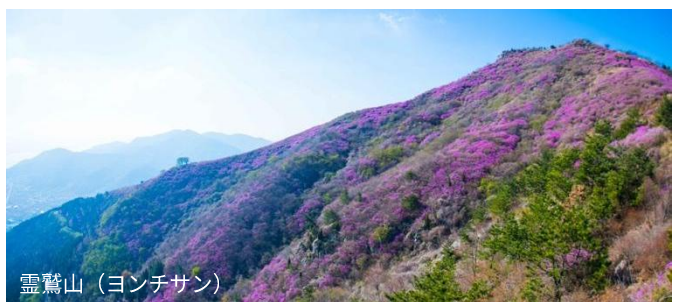
麗水の旅は、過去と現在を行き来する文化体験の連続である。朝鮮時代の官庁建築である鎮南館では、伝統建築の美しさや歴史的価値を感じることができる。特に港周辺には、登録文化財である旧第一銀行麗水支店や旧麗水青年会館などの近代建築が残っており、麗水の近代文化や産業発展の歴史を垣間見ることができる。麗水ルーージュテーマパークでは、開放的な自然景観を背景にトラックを駆け抜けるユニークな体験も楽しめる。都市の活気あふれる雰囲気味わいたいなら、代表的な伝統市場である教洞市場（中央市場）が最適である。新鮮な海産物や地域の特産品を賑わい、夜になると華やかな屋台通りが広がり、地元の味と風情を存分に楽しめる。

| グルメ | 新鮮な海の幸と南道ならではの豊かな味覚

麗水は、新鮮な海産物を基盤としたグルメ文化が発達している。突山のカッキムチ（からし菜キムチ）は絶品として知られ、海鮮と肉を同時に楽しめる海鮮包みご飯（ヘムルサムパプ）や、海の幸をふんだんに使った豊かな韓定食も麗水を代表する料理だ。カンジャンケジャン（ワタリガニの醤油漬け）やソデフェテム（舌平目の刺身和え）、牡蠣の焼き物やアナゴ料理などの郷土料理も絶品だ。特にハメル灯台を中心に、亀甲船大橋（コブクソンテギョ）の下に広がるロマン屋台通りでは、新鮮な海の幸を味わいながら、麗水の夜の海が織りなすロマンチックな雰囲気を存分に楽しめる。



突山大橋



霊鷲山（ヨンチサン）



麗水海上ケーブルカー



ムスルモッ海辺



カンジャンケジャン

島と海、歴史と夜景のロマンを楽しむ 麗水の旅

梧桐島散策 → 向日庵 → 麗水海上ケーブルカー → ランチ（カンジャンケジャン定食または海鮮包みご飯） → 鎮南館探訪（朝鮮時代の官衙建築） → 近代建築通り散策 → アクアプラネット麗水 → 教洞市場・中央市場 → ハメル灯台 → ロマン屋台通り

トンヨン 統宮

ハンリョスド
閑麗水道の絶景が広がる、東洋のナポリ



キョンサンナムド
慶尚南道・統宮は、「東洋のナポリ」と呼ばれるにふさわしい、美しい海岸線と多島海の絶景を抱える都市である。三道水軍統制宮の歴史と伝統、そして閑麗水道の島々と海が一体となり、独自の魅力を放っている。

| 概要 | 多島海の自然景観と海洋観光

統宮旅行の中心は島と海が織りなす自然景観だ。弥勒島は統宮を代表する観光特区で、島のあちこちから閑麗水道の風情を満喫できる。弥勒山ケーブルカーを利用すれば、統宮市街地と島々、海を一望できる。周辺の島では、トレッキングやマリンスポーツ、釣りなども楽しむことができ、特に小每勿島では、神秘的な海の道が現れる絶景に出会える。統宮生態森は、ヒノキなどの豊かな森林が放つ清浄な空気の中で散策でき、心休まるスポットだ。

| 特色 | 歴史・文化と多様な体験

統宮は、美しい海を背景とした歴史と文化体験が調和された場所である。特に三道水軍統制宮、洗兵館、忠烈祠など、李舜臣將軍ゆかりの史跡を通して、朝鮮時代の海軍文化と歴史を学ぶことができる。古い丘陵地の路地や壁に芸術の息を吹き込んだトンピラン壁画村は、統宮旅行で外せない見どころだ。断崖の村に沿って続く路地には、統宮の海を思わせる色鮮やかな壁画が生き生きと描かれ、村の頂上に登ると、活気あふれる江口岸と青く広がる統宮港の景色が絵のように広がっている。また、南望山彫刻公園の散策路に沿って展開される夜間デジタルパークDPIRANG（ディピラン）では、光とメディアアートが織りなす幻想的な空間が新たな体験をもたらす。

| グルメ | 統宮グルメの三大名物、忠武キンパブ・クルパン（はちみつパン）・ダッチ

統宮は、海産物と郷土料理の宝庫だ。ピリ辛のイカ和えや大根キムチとともに味わう忠武キンパブは、統宮を代表する名物料理だ。小麦粉の生地にあんこを包んで揚げたクルパンは、さまざまな具材でも楽しんでいる人気の逸品だ。お酒の注文に合わせて新鮮な海産物の料理が次々と提供されるダッチは、統宮ならではの独特な飲食文化で、本場、統宮の味を存分に堪能できる。統宮中央市場では、新鮮な食材や地元の特産品を一度に楽しむことができる。



小每勿島



長蛇島海上公園



トンピラン壁画村



統宮ケーブルカー



はちみつパン

閑麗水道の絶景と歴史・アートを満喫する 統宮の旅

弥勒山ケーブルカー → 統宮生態森 散策 → ランチ（忠武キンパブ） → 三道水軍統制宮・洗兵館 探訪 → 忠烈祠 → トンピラン壁画村 路地散策 → 統宮中央市場（はちみつパン・海産物） → 南望山彫刻公園散策 → DPIRANG（夜間メディアアートテーマパーク）

ナメ 南海

青い海と異国的な景観が広がる宝島



慶尚南道・南海は、美しい多島の景観と青い海、なだらかな山並みが調和する島である。美しい自然と新鮮な海産物、歴史文化と生活文化、異国的な景観が調和される宝の島だ。

| 概要 | 海と山が織りなす景色と人々の暮らしの風景

南海は、閑麗海上国立公園に指定されるほど美しい景観が際立つ都市。錦山の山頂に位置する菩提庵は、多島海の風景を一望できる展望名所であり、急な山の斜面に築かれた加川タレンイ村では、漁村ならではの風情と先祖たちの知恵を感じることができる。村を通る南海パレ道を歩きながら、奇岩怪石の断崖や深い藍色の海、そしてこの地特有の暮らしの風景を生き生きと体験できる。

| 特色 | 異国情緒あふれる雰囲気と芸術的感性の空間

南海は独特な文化と美術的な感性が調和した地域である。派独鋳夫や看護師たちが定住して形成されたドイツ村では、オレンジ色の屋根を持つドイツ風住宅が立ち並び、異国情緒あふれる雰囲気を醸し出している。近隣の園芸芸術村は、世界各国の庭園をテーマに造成され、多様な植物や造形物がもたらす癒しのひとときを楽しむことができる。さらに、開放感あふれる海岸の絶景を立体的に鑑賞できるソルリスカイウォークが加わり、南海旅行ならではの個性的な魅力を一層豊かにしている。

| グルメ | 海の珍味と個性豊かな風味、味わい深い南海のグルメ

南海のグルメは澄んだ海から得た新鮮な食材から始まる。南海を代表するミョルチサンパブ（カタクチイワシの包みご飯）とミョルチフェムテム（カタクチイワシの刺身和え）は、伝統的な竹簀漁で水揚げされたカタクチイワシの香ばしく淡泊な旨みを存分に味わえる絶品である。さらに、海風を受けて育った南海のニンニクを使用した料理と、新鮮な旬の海産物で用意された海鮮定食は、南海のグルメ旅行の満足度を一層高めてくれる。特にドイツ村で楽しむ自家製ビールとソーセージは、現地の風味を再現し、一味違った楽しさを添えている。



加川タレンイ村



ドイツ村



ソルリスカイウォーク



中里海水浴場



カタクチイワシの和え物

青い海と異国情緒に癒される宝島・南海の旅

錦山菩提庵 → 加川タレンイ村 → 南海パレ道散策 → ランチ（カタクチイワシ包みご飯またはイワシの和え物） → ドイツ村探訪（ドイツ住宅・クラフトビール） → 園芸芸術村（ガーデン散策・オブジェ鑑賞） → ソルリスカイウォーク

ポハン 浦項

海と近現代の歴史が共存する海洋都市



キョンサンブクト
慶尚北道・浦項は、鉄鋼産業の中心地であると同時に、ヨソイルマン ホミッコ
迎日湾や虎尾岬で知られる海洋都市である。特に、壮大な日の出をはじめ、新鮮な海産物を味わいながら、海の都市ならではの躍動感あふれる雰囲気存分に満喫することができる。

| 概要 | 壮大な日の出と海の絶景スポット

浦項は、東海岸の優れた自然景観と独特な海岸の名所が特徴だ。東海へと突き出した虎尾岬は代表的な日の出の名所で、虎尾岬日の出公園では「共生の手」のモニュメントと共に日の出を眺めることができる。イガリ碇展望台は、船の碇をかたどった海上展望台で、約 10 メートル下の海の中と岩に打ち寄せる波を臨場感たっぷりに見ることができる。全国で一番長い浦項海上スカイウォークは中央に海水プールを備え、竹島市場、POSCO、虎尾岬迎日公園などの名所をパノラマで鑑賞できる。また、環湖公園のスペースウォークは、国内最大規模の体験型モニュメントで、階段がメビウスの輪のようにつながる独特な構造を通して、広々とした砂浜や迎日台海水浴場を一望することができる。

| 特色 | 浦項の近代と産業文化探訪

浦項は、産業発展の歴史と近代文化遺産を通じて、地域のアイデンティティを示している。POSCO を中心とした産業遺産は浦項発展の重要な柱を成しており、浦項歴史博物館などでは地域の歴史と文化を探索することができる。九龍浦港は、近代の記憶を色濃く残す場所である。港に沿って形成された九龍浦日本人家屋通りは、ドラマ「椿の花咲く頃」のロケ地としても知られ、家屋を改装した展示館や体験空間を通して過去の港町が栄えていた暮らしぶりを垣間見ることができる。また、九龍浦港の防波堤には、旬のズワイガニや干しサンマを積んで帰港する漁船が並び、浦項ならではの魅力的な風景を作り出している。

| グルメ | 新鮮な海産物と地域ならではの名物グルメ

浦項は、ムルフェ（刺身入り冷やしスープ）や刺身盛り合わせ、ズワイガニ、タコ、イカなどの新鮮な海産物を使った多様な料理を楽しむことができる。特に、香ばしくもちもちした食感の干しサンマは浦項を代表する名物として知られている。九龍浦市場と東海岸最大規模の伝統市場である竹島市場には、旬の水産物や海産物が豊富に並び、ムルフェやもちもちの干しサンマを味わおうと訪れる人々で、四季を通じて活気を見せている。



虎尾岬日の出公園



イガリ碇展望台



スペースウォーク



九龍浦近代文化歴史通り



干しサンマ料理（クァメギ）

日の出の感動と海洋都市の躍動を巡る 浦項の旅

虎尾岬日の出公園 → イガリ碇展望台 → 浦項海上スカイウォーク → ランチ（ムルフェまたは刺身盛り合わせ） → 環湖公園スペースウォーク → 迎日台海水浴場散策 → 浦項歴史博物館 → 九龍浦日本人家屋通り探訪 → 九龍浦港防波堤・市場散策

ソクチョ 束草

山と海、湖のすべてを抱く自然の都市



江原特別自治道・束草は、青い東海^{トンヘ}の海と雄大な雪岳山^{ソラクサン}に囲まれた都市である。さらに、永郎湖^{ヨンランホ}や青草路^{チョンチョロ}沿いに街が広がり、四季折々の美しい景観を楽しめる東海岸を代表する旅行地である。

| 概要 | 雪岳山と東海が織りなす自然のパノラマ

束草旅行の中心には、ユネスコ生物圏保全地域に指定された雪岳山国立公園がある。束草を屏風のように囲む雪岳山は、蔚山岩^{ウルサンバウイ}、飛龍滝^{ビリョンボクボ}、権金城^{クワンナムソン}などの名所に加え、奇岩絶壁、美しい渓谷、雄大な稜線が四季折々の景観を楽しませてくれる。街の中心に位置する束草海水浴場は、束草八景のひとつに数えられる日の出の名所であり、SNS 映えスポットとしても人気が高い。海岸線に沿って整備された外盆時^{フエオンチン}パダヒャンギ路は、間近で海の風景を眺めながら散策できるコースになっている。

| 特色 | 港町で出会う暮らし文化

束草は、港町特有の風情と近代歴史の痕跡を同時に経験できる場所である。青湖洞^{チミンホドン}アバイ村は、韓国戦争当時、現在の北朝鮮地域である咸鏡道^{ハムギョンドン}から避難してきた難民が定住してきた場所で、狭い路地と質素な住居空間、そして咸鏡道式の食文化が融合し、独特な雰囲気^{ハムギョンドン}を今に伝えている。ケッペ船着場付近には、1950年代の避難民の生活姿が残っており、青湖洞と中央洞を結ぶ束草ケッペは、手で直接引くユニークな経験を提供している。雪岳山の麓に位置する上道門^{サンドムン}石垣村は、約 500 年の歴史を持つ伝統村で、低い石垣や韓屋の路地に沿って、石垣をギャラリーにしたストーンアート作品が点在し、趣を一層引き立てている。

| グルメ | 故郷を離れた人々の歴史と海が生んだ‘束草の味’

故郷を離れた人々の手仕事から生まれた、アバイスнде、イカスнде、スケトウダラスндеなどの咸鏡道式料理は、束草を代表する名物として知られている。また、新鮮な海産物を使用したムルフェ（刺身入り冷やしスープ）やコムチタン（ウツボ鍋）、焼き魚などは束草の海の味を伝える。さらに束草観光水産市場では、タッカングジョン、オジンオパン（イカパン）などの人気グルメも全て味わうことができる。



雪岳山



外盆時パダヒャンギ路



束草海水浴場



束草観光水産市場



アバイスнде

山・海・湖を一度に楽しむ 東海岸の自然都市・束草の旅

雪岳山国立公園探訪 → 外盆時パダヒャンギ路散策 → 束草海水浴場 → ランチ（ムルフェまたは焼き魚） → アバイ村探訪 → 上道門石垣村散策（伝統集落・ストーンアート） → 永郎湖または青草湖散策（季節選択） → 束草観光水産市場



江原特別自治道・江陵は、東海岸に沿って広がる長い海岸線と、四季折々に表情を変える自然景観の両方を兼ね備えている。海と森、湖が調和する江陵は、のんびり過ごせる最高の癒やしの旅行先である。

| 概要 | 多彩な魅力の海岸と壮大な感動

江陵は、それぞれ多様な特徴の海岸が点在している。安木（アンモク）海辺は、エメラルド色の海とつながる円形の白砂のビーチ沿いに散策するのに最適だ。安木海辺は、BTS ミュージックビデオやドラマ「トッケビ」の撮影地で人気が高い注文津海辺、ドラマ「ザ・グロリー」の撮影地の牛岩海岸、松林が美しい松亭海辺も見逃せない。特に安木海辺と鏡浦海辺、正東津を結ぶ海岸道路は、卓越した景観で有名で、正東津は壮大な日の出名所としても有名である。

| 特色 | 楽しさが尽きない「コーヒー」と「文化」

江陵はコーヒー文化が発達している都市である。都市のあちこちに大小さまざまなカフェが立ち並び、コーヒー博物館や安木海辺沿いにはコーヒー通りが整備されている。海辺に位置する個性豊かなカフェは、ハンドドリップコーヒーとオーシャンビューを楽しむことができる。また、文化と美術の都市でもあり江陵の溟州洞通りでは、古い木造住宅や敵産家屋などの歴史的建造物が保存されており、雑貨屋や独立系書店、ギャラリーなども点在している。

| グルメ | 海と調和する江陵の味

江陵は、海産物や郷土色豊かな食文化が根付いている。江原道最大の漁市場である注文津水産市場では、新鮮な旬の海産物を手に入れることができる。草堂豆腐村では、伝統的な方法でスンドゥブを販売する食堂が約 40 店舗あり、屏山村カムジャオンシミ通りでは、カムジャオンシミ（ジャガイモ団子スープ）をはじめ、カムジャジョン（ジャガイモのチヂミ）、チャンカルグクス（コチュジャンカルグクス）、メミルジョンピョン（そば粉の薄皮巻き）など、江陵の郷土料理を味わうことができる。



正東津 日の出



注文津港



江陵船橋荘



江陵コーヒー通り



草堂スンドゥブ

コーヒーの香りと海に癒やされるヒーリング都市・江陵の旅

正東津日の出鑑賞 → 海岸道路ドライブ（正東津-鏡浦-安木） → 安木海辺コーヒー通り → ランチ（草堂豆腐村） → 鏡浦海辺 散策 → 注文津海辺または牛岩海岸（ロケ地巡り） → 注文津水産市場 → 溟州洞通り → 松亭海辺・松林散策

グンサン 群山

海を抱く近代歴史・文化都市



全北特別自治道・群山は、近代史と産業遺産、海の風景が共存する都市である。開港の歴史と近代時代の建築物や文化通りなどが保存されており、過去と現在が共存する独特の雰囲気を感じさせている。

| 概要 | 近代文化遺産を巡るタイムトラベル

群山は旧市街を中心に、近代史と文化遺産が当時のまま保存されている。群山近代歴史博物館をはじめとする近代建築物や展示館が密集しており、まるで過去にタイムトラベルするかのようであるため、この地は「時間旅行村」と呼ばれている。特に群山近代美術館（旧日本第十八銀行群山支店）、湖南関税博物館、近代建築館、三つの浮棧橋など、国家登録文化財や近代建築物を探索しながら、前世紀の独特な雰囲気を感じることができる。このほか、新興洞日本式家屋（広津家屋）や映画「八月のクリスマス」の撮影地であるチョウォン写真館、オットルスーパーなどの名所も多彩な趣を添えている。

| 特色 | 古い路地に咲いた芸術とトレンド感あふれる感性

群山の都心各所には、古い空間に新たな感性を加えた文化・芸術スポットが点在している。廃線となった線路に沿って形成された京岩洞線路村は、過去の生活様式がそのまま残る空間で、板張りの家と狭い路地が調和した独特の風景が広がっている。ここはレトロ感あふれるフォトスポットとして親しまれており、制服レンタル体験や懐かしの駄菓子体験など、ユニークな楽しみを提供している。また群山芸術の殿堂や小規模展示スペース、文化創作所などでは、公演や展示、文化プログラムが継続的に開催され、一味違った文化体験を届けている。

| グルメ | 港の味、チャンポンと名物パン

群山は海と港を基盤とした海鮮料理と地域の郷土料理が発達した。ワタリガニ、アサリ、イイダコなど旬の海産物を使った鍋、炒め物、様々な魚料理が代表的で、特に「福城楼」に代表されるさっぱりとした辛味の群山チャンポンは美食家にとって必須のコースとして挙げられる。また、国内初のパン屋「李盛堂」をはじめ、ホットクの名物として知られる「チュンドンホットク」など、名店が軒を連ねている。



新興洞日本式家屋



湖南関税博物館



京岩洞線路村



レトロ感あふれるフォトゾーン



チュンドンホットク

時間旅行村を歩く 近代港町・群山の旅

群山近代歴史博物館 → 湖南関税博物館 → 群山近代美術館（旧日本第十八銀行群山支店）・近代建築館 → 群山内港浮棧橋散策 → ランチ（群山チャンポン／福城楼など） → 新興洞日本式家屋（広津家屋） → チョウォン写真館・オットルスーパー（映画ロケ地） → 京岩洞線路村（レトロフォトスポット・制服体験） → チュンドンホットクまたは李盛堂

モクポ 木浦

近代の時間と海が流れる「南道感性旅行」



チョンラナムド

全羅南道木浦は近代歴史の痕跡がそのまま残っている港町だ。開港以後に形成された近代文化遺産と美しい多島海の風景、そして南道特有の深みのあるグルメが調和をなす。

| 概要 | 歴史の街へ旅立つ近代文化散歩

木浦旅行の中心には近代歴史文化空間がある。ここは木浦近代歴史館 1・2 館をはじめ、大衆音楽の殿堂、木浦帽子アートギャラリーなどが主な名所だ。特に日本領事館だった近代歴史館 1 館は赤レンガと西洋式建築様式が目立つ木浦の重要な近代建築物であり、ドラマ「ホテルデルーナ〜月明かりの恋人〜」の撮影地としても有名だ。かつて湖南銀行の建物だった大衆音楽の殿堂では木浦の大衆音楽の歴史を一目で見えて鑑賞できる。同時に映画「1987」の撮影地であるヨンヒネスーパーは1980年代の趣をそのまま秘めた空間で、近隣の西山洞詩画村路地に沿って歩いていくと昔の港村の人々の素朴な暮らしの跡に向き合うことができる。また、1936年から続いてきたコロバン製菓店は木浦の名物であり、長い間変わらず定着してきた木浦近代グルメのプライドを見せてくれる。

| 特色 | 多島海（タドヘ）を抱く風景と感性体験

木浦は木浦港と沿岸旅客ターミナルを通じて数多くの島に向かう多島海の関門都市だ。木浦のシンボルともいえる儒達山^{ユダサン}は、都心と海を一望することができる。北港から儒達山を経て高下島まで続く木浦海上ケーブルカーは、多島海と儒達山の全景を鑑賞できる必須コースで、クリスタルキャビンに乗ると海の上を飛ぶようなスリルを満喫できる。木浦スカイウォークは海と木浦大橋が一望でき、特に日没と夜景鑑賞スポットとして愛されている。

| グルメ | 海の味がいっぱいの木浦、九味

海産物の本場木浦では 9 つの代表的な食べ物である「九味」を選定した。特に柔らかくもコシのある食感が絶品のタコ料理は断然トップで、ピリツとした味が魅力的なホンオサムハブ（ガンギエイのサムハブ）もやはり木浦で欠かせない珍味である。新鮮な海産物を楽しみたいなら、活気に満ちた木浦総合水産市場や夜の趣が感じられる木浦港の屋台を、タチウオの煮付け通りでピリ辛のタチウオの煮付けを体験するのもおすすめ。



木浦近代歴史館



木浦海上ケーブルカー



オゴリ文化センター



西山洞詩画村路地



ホンオサムハブ

近代の歴史と海の情緒を味わう 南道・港町木浦の旅

木浦近代歴史館 1・2 館 → 大衆音楽の殿堂 → ヨンヒネスーパー → 西山洞詩画村路地散策 → ランチ（テナガダコ料理またはホンオサムハブ） → 儒達山展望台（市街地・多島海眺望） → 木浦海上ケーブルカー（北港-儒達山-高下島） → 木浦スカイウォーク（夕景・夜景鑑賞） → コロバン製菓店（近代ベーカリー）

チンジュ 晋州

歴史と文化、自然が調和した千年の都市



慶尚南道・晋州は由緒ある歴史と文化芸術が調和した都市だ。特に南江が悠々と流れる平野地帯に位置し、美しい自然風光が調和を成し、感性を刺激する名所が並んでいる。

| 概要 | 晋州を代表する文化遺産、晋州城

晋州旅行の第一に挙げられる晋州城は、長い歴史と自然が調和した晋州の象徴だ。ここは壬辰倭乱（文禄・慶長の役）当時、重要な激戦地として、南江沿いの崖の上にそびえ立った 礪石楼と 義岩には論介の崇高な忠節の話が伝えられる。晋州城の中には国立晋州博物館が位置しており、晋州地域の先史時代から朝鮮時代までの歴史と芸術品に出会うことができる。また、晋州城周辺には朝鮮時代の教育機関だった晋州郷校と多彩な公演と展示が開かれる晋州文化芸術会館など、地域の深い歴史と現在の芸術文化を合わせた名所がある。

| 特色 | 南江（ナムガン）に沿って楽しむ感性旅行

季節ごとに異なる魅力を誇る南江沿いに沿って遊覧船に乗って晋州城と義岩、礪石楼を鑑賞することは特別な思い出になることだ。特に「南江夜景」は晋州旅行の白眉であり、毎年秋に開かれる「晋州南江流灯祭り」は数千個の流灯が晋州城一帯を華麗に照らして壮観を成す。晋州レールバイクを利用すると、南江の景色を楽しみながら異色の体験ができる。湖に沿って造成された晋陽湖公園は遊歩道、動物園、ケーブルカー、展望台など多様な施設を備えており、特に春には美しい桜の名所としても有名だ。

| グルメ | 伝統と現代の調和、晋州スタイルの郷土料理

晋州ビビンバと晋州冷麺をはじめ、土俗韓定食、うなぎ焼きなどは晋州を代表する郷土料理だ。特に晋州ビビンバは牛肉ユッケと揚げ錦糸卵、多様なナムルを載せた華麗な薬味が特徴。南江で採れる淡水ウナギ料理は疲労回復に良い保養食として愛されている。あんこがたっぷり入った蒸しパンと晋州に落ちた隕石を記念する隕石パンは晋州の名物として人気の高い異色のおやつだ。



礪石楼



国立晋州博物館



晋陽湖



晋州南江流灯祭り



晋州ビビンバ

千年の歴史と南江の情緒を巡る 晋州の旅

晋州城探訪 → 礪石楼・義岩（論介の物語） → 国立晋州博物館 → 晋州郷校または晋州文化芸術会館 → ランチ（晋州ビビンバまたは晋州冷麺） → 南江遊覧船（晋州城・川辺景観鑑賞） → 晋州レールバイク体験 → 晋陽湖公園散策（展望台・桜並木、季節選択）



全北特別自治道・井邑は美しい自然景観と由緒ある歴史を持つ都市だ。特に赤く染まった秋の紅葉が壮観で、長い伝統とグルメが調和を成し、ゆったりとした休息を与える旅行地だ。

| 概要 | 山と湖が織り成す天恵の秘境、^{ネジサン}内蔵山

井邑を代表する自然名所は断然、内蔵山国立公園だ。湖南の金剛山と呼ばれる内蔵山国立公園は四季折々美しいが、秋の紅葉は昔から朝鮮八景と呼ばれるほど全国で指折りの絶景を誇る。川の上に神仙のように舞い降りた^{ウファジョン}羽化亭の静かな風景は、井邑の自然美の精髓として挙げられる。特に内蔵山ケーブルカーを利用すれば、色とりどりに染まった風景を鑑賞しながら展望台に登ることができ、頂上で清々しく広がる山々を鑑賞することができる。千年古刹の内蔵寺も一柱門から境内まで続く紅葉トンネルが壮観だ。

| 特色 | 大地に彩る季節の色彩、ラベンダーとシベリアノギク

井邑の野原は季節ごとにそれぞれ異なる色の花の波で揺れる。初夏になると、ハーブ園のラベンダー公園は 10 万坪規模の広い野原が一面紫色に染まり、まるでフランスのプロヴァンスを連想させる異国的な風光をプレゼントしてくれる。秋の街角では松林の下に白い雪が降ったような玉井湖のイワギクテーマ公園がそのバトンを受け継ぐ。ほのかな松の香りと^{イワギク}九節草の淡泊な香りが調和した叙情的な美しさに魅了される。これと共に、龍山湖に沿って造成された水辺散策路と彫刻公園は、山と湖の平穏さを同時に満喫できる憩いの場を提供する。

| グルメ | 土地の豊かさが込められた「井邑のグルメ」

井邑は肥沃な土地と清浄な自然が作り出した深くて素朴な味を与えてくれる。肉質の優れた井邑韓牛と豚肉は本来の風味を誇り、内蔵山山菜定食など健康な韓国料理も魅力的だ。^{サンファチキ}双和茶通りのある本場らしく、濃厚な香りと甘い味の伝統茶文化も満喫できる。特にチチミンパブは薄く焼いたチチミでのり巻きを包む珍味で、香ばしくサクサクした味が絶品だ。



内蔵山



九節草(イワギク)



ラベンダー



桜並木



鶏の水炊き

四季の花と紅葉に包まれて癒やされる 井邑の旅

内蔵山国立公園 → 内蔵山ケーブルカー → 羽化亭・内蔵湖散策 → 内蔵寺 → ランチ（内蔵山山菜定食） → ラベンダー公園（初夏）またはイワギクテーマ公園（秋） → 龍山湖水辺散策路・彫刻公園 → 井邑双和茶通り（伝統茶体験） → チチミンパブ・地域グルメ



キョンサンブクト 慶尚北道・清道は青い山と澄んだ水、豊かな人情で「三^{サム}清」の故郷と呼ばれる。伝統的な闘牛と仏教、花郎精神など伝統と異色の文化空間が調和し、活気に満ちた休息を提供する。

| 概要 | 歴史的息吹と伝統民俗の躍動性

清道は古代部族国家である伊西国の中心地であり、新羅花郎精神の発源地として深い歴史を持っている。雲門寺^{ウンモンサ}は静かな山寺風景の中で仏教情緒を伝え、高麗時代城郭の跡を保管した清道邑城^{チョンドウプソン}と現存する最も古い氷倉庫である清道石氷庫は先祖たちの建築技術を示す代表的な遺跡だ。特に清道は三国時代から続いてきた闘牛の本場で、清道闘牛競技場では伝統民俗遊びを現代的な競技に継承した迫力溢れる場面に出会うことができる。

| 特色 | 自然の中の癒やしと異色の文化体験

清道は自然景観を活用した休息空間と多様な体験が調和を成す。清道八景の一つである柳等蓮池は蓮の花の周りの道に沿って余裕のある散歩が可能で、廃トンネルを改造したワイントンネルは地域特産物である柿ワインを媒介にした展示と体験空間として活用されている。華やかな照明で飾られた清道プロバンスでは、一味違った夜景をプレゼントする。よりダイナミックに軍パークリージュで森の中のトラックを走るスリルと、スカイトレイルに乗って空を横切るような爽快な経験も楽しめる。

| グルメ | 清道盤柿^{パン}の風味と地域の個性を盛り込んだグルメ

清道の特産物の中でも種がない柿である「清道盤柿(半分熟した干し柿)」は最も代表的な食べ物で、柿ワインや干し柿など多様な加工食品が有名だ。清道で味わえる郷土料理としては、柔らかい肉質の清道韓牛と深いスープの味が特徴であるチュオタン(ドジョウスープ)、香ばしいハンジェミナリ(セリ)が代表的だ。特に薄いミルジョンピョンに多様なナムルを入れて食べる清道おばあちゃんのり巻きは独特の珍味として人気が高い。



清道邑城



雲門寺



清道闘牛祭り



ワイントンネル



清道プロバンス

三清の郷で自然に癒やされ、伝統に触れ、体験を楽しむ 清道の旅

雲門寺 → 清道邑城・清道石氷庫 (歴史遺跡探訪) → ランチ (清道韓牛) → 流灯蓮池蓮の散策路 → ワイントンネル (柿ワイン展示・試飲体験) → 清道闘牛競技場 (伝統民俗競技観覧) → 清道プロバンス (夜景・イルミネーション 清道プロバンス)

スウォン 水原

清らかな自然とダイナミックな文化が共存する都市



正祖大王の計画都市である京畿道・水原市は王都文化と軍事・行政機能が集約されたところだ。水原華城を中心に伝統文化と歴史観光、特別な地域料理まで楽しめる複合観光都市だ。

| 概要 | ユネスコ世界遺産、水原華城と華城行宮

水原旅行の核心はユネスコ世界文化遺産である水原華城だ。18世紀、正祖大王が建設した都市の城郭で、当時の東西洋の軍事技術が集約された建築美を誇る。長安門など四大門と主要施設が原型に近く保存されており、城郭歩き、国弓体験、水原華城文化祭など多彩な行事が年中行われる。華城行宮は正祖大王が水原華城陵行の時に泊まった臨時の宮殿で、地方武芸24期示範など王室文化を垣間見ることができる多様なプログラムが常時運営される。

| 特色 | 伝統と現代が調和した都心の魅力

水原は歴史的遺産の上に現代的な文化コンテンツが調和して発達した都市だ。八達門市場、池洞市場など伝統市場では地域の活気あふれる生活文化を垣間見ることができる。特に、華城行宮周辺の行宮洞カフェ通りは、韓屋を改造したカフェやギャラリーなどが調和し、伝統の趣と現代的な感覚を同時に感じることができる。水原華城は夜間開場とメディアアート、城郭照明演出などを通じて幻想的な夜景をプレゼントし、華城列車、国弓体験、伝統服飾体験など楽しみも豊富だ。

| グルメ | 王カルビとトンダク、伝統市場のグルメツアー

水原王カルビは大きな牛カルビを味付けして焼く方法で、全国的な認知度を持つ水原を代表する料理である。「水原トンダク横丁」では電気焼き、釜に油を注いで揚げるなど様々な調理法で揚げたてのサクサクしたトンダク（鶏の丸揚げ）が味わえる。また、八達門市場、モッコル総合市場、チドン市場など伝統市場ではスデクッパをはじめとする多様な屋台料理と現地の食べ物を体験しながらグルメツアーを楽しむことができる。



水原華城



訪花随柳亭



華城行宮 夜間開放



八達門市場



水原王カルビ

正祖大王の計画都市を歩き、味わい、夜景で締めくくる水原の旅

水原華城城郭道散策 → 華城行宮見学（武芸二十四技演武・王室文化体験） → ランチ（水原王カルビ） → 八達門市場 → 行宮洞カフェ通り → 華城御車体験または国弓体験 → 華城行宮夜間開場・メディアアート・城郭ライトアップ鑑賞

チュンチョン

春川

水路に沿って広がる湖畔の都市



春川は北漢江を中心に衣岩湖、昭陽湖、春川湖など美しい湖があり「湖畔の都市」と呼ばれる。秀麗な自然と多彩な文化空間、特色あるグルメまで兼ね備え、観光都市として名声が高い。

| 概要 | 湖畔を抱く大自然と爽快なレジャー

春川は秀麗な自然景観を背景に、豊かなレジャー活動を楽しむことができる。南怡島は美しいメタセコイア並木道と芸術作品、多様な体験施設を兼ね備えており、一年中人気が高い。昭陽江スカイウォークから衣岩湖の風景を眺望し、三岳山湖ケーブルカーに乗って衣岩湖と三岳山の雄大さを一望できる。廃鉄道区間を活用した江村レールパークや衣岩湖ムルレ道からカヌーカヤックに乗る水上レジャーも人気だ。他にも感性カフェが集まった九峰山展望台カフェ通りなどさまざまな名所がある。

| 特色 | 多彩な文化歴史と体験空間

春川は近代の歴史と多彩な文化体験が共存する都市だ。国内唯一のアニメーション専門博物館であるアニメーション博物館&トイロボット館はユニークな楽しみを提供し、ジェイドガーデンは異国的な建物と精巧なテーマ庭園が調和して森の中の小さなヨーロッパと呼ばれ、昔の趣に若い感覚が加わって活気を帯びた育林峠は個性的なショップやカフェ、個性豊かなグルメ店が立ち並び、トレンド感あふれる楽しみを満喫できる場所だ。タッカルビ・マックス料理体験、韓紙工芸など地域の特色を生かした多様な体験プログラムも豊富だ。また、春川マイム祭り、春川国際演劇祭などの文化フェスティバルは公演とストリートアートで楽しさを提供する。

| グルメ | 春川を代表する「タッカルビ」と「マックス」

春川はタッカルビとマックスで有名な代表的なグルメ都市だ。コチュジャンダレに漬け込んだ鶏肉と野菜を鉄板で炒めて食べるタッカルビは春川を象徴する郷土料理であり、春川明洞タッカルビ通りでその真髄を味わうことができる。そば粉で作ったマックスはタッカルビと相性がよく、マックス体験博物館では直接マックスを作って味わうこともできる。



南怡島



南怡島メタセコイア並木道



江村レールパーク



三岳山ケーブルカー



春川タッカルビ

水辺と森を巡り、湖畔の魅力を満喫する 春川の旅

南怡島 → 昭陽江スカイウォーク → 三岳山湖ケーブルカー → ランチ (春川タッカルビ・マックス) → 江村レールパークまたは衣岩湖ムルレ道 → アニメーション博物館&トイロボット館 → ジェイドガーデン散策 → 育林峠 (カフェ・個性派ショップ巡り)



濟州市は濟州の玄関口であり、火山活動によって形成された独特な自然環境とユネスコ世界自然遺産の価値を併せ持つ都市だ。卓越した自然景観と固有の文化が調和した国際的な観光名所として知られている。

| 概要 | ユネスコ世界遺産、大自然の驚異

濟州市は島全体がユネスコ世界自然遺産に指定された濟州島の中核エリアで、圧倒的な大自然の魅力を有する。漢拏山北側斜面に連なる美しい稜線は、四季折々に異なる絶景を見せ、世界的価値を持つ溶岩洞窟である万丈窟と海岸の絶壁に神秘的な姿をとどめる龍頭岩は火山が作り出した大自然の傑作だ。また、特にエメラルド色の海が広がる挾才海水浴場や月汀里海水浴場は多彩な自然魅力を堪能でき、梨湖テウ海岸は赤と白の馬の灯台が調和し、異国情緒あふれる風景で知られている。

| 特色 | 濟州の人々の暮らしと物語が息づく文化

濟州市には、厳しい自然環境を切り開きながら生きてきた強靱な濟州の人々の暮らしが、今も色濃く残っている。特に、ユネスコ無形文化遺産に登録されている海女文化は、濟州のアイデンティティを象徴する存在で、梨湖洞海女村では、その生き生きとした歴史と共同体文化に触れることができる。また、玄武岩の石垣が親しみ深い集落の風景や「濟州の肺」と呼ばれるコッチャウル、それぞれ異なる曲線美を誇るオルム、オルレ道を歩けば、濟州の生活文化と自然がもたらす穏やかな癒やしを存分に味わえる。

| グルメ | 清らかな自然が育むグルメ

濟州島は、豊かな自然の恵みを生かした多彩なグルメを楽しめる中心地だ。郷土料理の濟州黒豚焼きをはじめ、太刀魚やアワビ、ヤリイカなどの新鮮な海の幸を使った料理も代表的だ。コギグクス（肉素麺）とモムクク（海藻スープ）は地域の食文化の特色を伝え、みかんとハルラボン、オメギトク、コソリスルなど特産グルメも、濟州ならではの味わいを楽しませてくれる。特に東門在来市場では、新鮮な海産物と屋台グルメを通じて、濟州の日常に根付いた食文化を身近に体験することができる。



城山日出峰



百葉岳



OSULLOC ティーミュージアム



海女



濟州黒豚焼き

ユネスコ世界遺産と濟州の日常文化に出会う旅

漢拏山北側トレッキングまたは観音寺・御里牧散策 → 万丈窟 → 龍頭岩海岸散策 → ランチ（濟州黒豚焼き） → 梨湖テウ海岸（馬灯台フォトスポット） → 梨湖洞海女村（海女文化探訪） → 挾才海水浴場または月汀里海水浴場カフェ散策 → 東門在来市場



全北特別自治道・高敞はユネスコ生物圏保全地域に指定されている。澄んだ海と干潟、手つかずの自然に囲まれながら、農耕文化が育てた多彩な地域特産物を味わい、心からの癒やしを満喫することができる。

| 概要 | ユネスコが選んだ自然と文化遺産

高敞には世界的にその価値が認められた自然遺産と文化遺産が息づいている。高敞支石墓遺跡は、世界最大規模の支石墓群として、先史時代から続く歴史的価値を確認できるユネスコ世界文化遺産だ。また、高敞干潟は多様な生物が息づく生態空間で、ユネスコ世界自然遺産およびラムサール条約湿地に指定されており、自然と生態の大切さを直接体験し、特別な思い出を作ることができる場所だ。

| 特色 | 自然と歴史を体験するスローな旅

高敞は山・野・海のすべてを抱く自然の宝庫だ。禅雲山道立公園と禅雲寺は、春には椿、秋には紅葉と、四季折々の美しい景観を誇り、散歩や登山、寺院験ができる名所だ。高敞邑城は朝鮮時代に地方防御の中心地として築かれた城郭で、城壁沿いをゆっくりと歩きながら、高敞の昔の風景と静かで落ち着いた雰囲気を感じられる歴史空間だ。春に一面に広がる高敞青麦畑は、散歩や写真撮影、体験型祭りを楽しめる代表的な観光地だ。

| グルメ | 海が育て、土が育む、奥深い味わい

高敞は、清らかな自然の中で育まれた海産物と農産物を基盤に豊かな食文化を誇る。西海岸の干潟で採れるアサリやトンジユク（シオフキガイ）などの新鮮な海産物は、高敞グルメの要だ。覆盆子、風川チャンオ（うなぎ）、青麦、スイカといった地域特産物や郷土料理は全国的にも高い評価を受けている。特に高敞韓牛とうなぎ料理は素材本来の味を生かした深い旨みで旅行客の舌を魅了する。



高敞支石墓遺跡



禅雲寺



下田村干潟体験



うなぎ焼き



覆盆子

ユネスコが認めた自然と文化遺産に癒やされる 高敞の旅

高敞支石墓遺跡 → 高敞邑城城郭道散策 → ランチ（風川チャンオ） → 禅雲山道立公園・禅雲寺散策 → 高敞青麦畑（季節選択・写真・散策） → 下田村干潟体験または高敞干潟探訪 → 高敞特産品ショッピング（覆盆子・青麦加工品）



チュンチョンブクト

忠清北道清州は、悠久な記録文化の中心地であり、美しい自然風景に包まれた都市だ。歴史文化と複合文化空間、市場のグルメなどが融合し、訪れる人に豊かで多彩な思い出を届ける。

| 概要 | 歴史と自然、城郭道と大統領の庭園

清州の豊かな自然は、壮大な歴史的遺産と隣り合っている。市街地を見下ろす^{サンダンサンソン}上党山城は城郭沿いを歩きながら、開放感ある山並みと街の全景を一望できる代表的な散歩コースだ。こうしたゆったりとした時間は、大清湖畔に佇む^{チョンナムデ}青南台でも味わえる。歴代大統領の別荘として愛されたこの場所には、鬱蒼とした森と湖に沿って整備された散策路があり、美しい自然の中で心安らぐひとときを過ごすことができる。

| 特色 | 直指から文化製造廠まで、記録と再生の文化

清州は、世界最古の金属活字本としてユネスコ世界記憶遺産に登録されている「直指心体要節(直指)」ゆかりの地だ。「直指」が刊行された^{フンドクサン}興徳寺址と清州古印刷博物館では、韓国印刷文化の輝かしい歴史に触れることができる。こうした歴史は、昔のタバコ工場は創造的な芸術空間へと再生させた文化製造廠や、多彩な壁画で新たな命を吹き込まれたスアムゴルへと受け継がれる。過去の記憶を大切に守りながら、現代的な感性で生まれ変わった空間の数々が、清州をより特別な都市にする。

| グルメ | 活気あふれる市場文化と都市の若い感性

清州の味は、素朴ながらも奥深い郷土料理から始まる。ピリッとしたコクのあるチャグリとさっぱりしたオルゲンイ（カワニナ）スープは、食欲をそそる清州の代表的な名物料理だ。こうした味わいは、伝統市場でより生き生きと楽しめる。醤油ダレに浸して焼いて食べる^{ソムン}西門市場サムギョブサル通りや、忠清北道最大規模のユッコリ総合市場の賑わい、西門風物夜市のロマンチックな雰囲気、旅に活力を添えてくれる。また、若さとトレンドが交差する^{ソナムギル}城内道は、多様なファッションショップや雑貨店、感性豊かなカフェが集まるエリアで、「清州の明洞」と呼ばれ、ショッピングや文化を通じて清州の多彩な魅力を体感できる。



上党山城



青南台



清州古印刷博物館



清州ユッコリ総合市場



サムギョブサル

記録と再生の文化を巡り、自然に癒やされ、市場で味わう 清州の旅

上党山城城郭道散策 → 青南台 → ランチ（西門市場サムギョブサル通り） → 清州古印刷博物館 → 興徳寺址 → 文化製造廠（複合文化空間・展示鑑賞） → スアムゴル壁画村 → 城内道（ショッピング・カフェ散策） → 西門風物夜市



慶尚南道・密陽は、韓国の伝統民謡「密陽アリラン」の故郷として知られ、嶺南アルプスの美しい山並みに抱かれた都市だ。雄大な大自然と伝統文化の趣、そして長い歴史に育まれた味わいが、訪れる人に新たな活力を与えてくれる。

| 概要 | 天恵の自然景観に調和する悠久の歴史

密陽は、長い歴史と雄大な自然が共存する都市だ。韓国三大楼閣の一つに数えられる嶺南楼は、南川江沿いの断壁に建ち、優美な建築美を誇りながら密陽の歴史的価値を今に伝えている。また、自然の神秘を秘めたオルムコル（氷の谷）と嶺南アルプスケープルカーを利用して登る天王山、載葉山の稜線は四季を通じて驚異的な風光を放つ。特に秋ごとに獅子坪高原を一面に広がるススキの波は、雄大な自然の力強さと心が解き放たれるような開放感をもたらしてくれる。

| 特色 | 時が育んだ静謐な趣と風景

密陽は、自然と長い歳月が刻まれた遺産が調和し、深い感性を醸し出す。新羅時代に造られた貯水池である位良池は、宛在亭と古木が織りなす穏やかな散策路が魅力で、晩春にヒトツバタゴの花が満開になると、湖畔の風情は最高潮を迎える。また、廃線となった鉄道トンネルを活用した龍平トンネルはロマンチックな雰囲気が漂う写真スポットとして人気を集めている。近隣の月淵亭周辺に立つ樹齢500年の巨大なイチヨウの木は、秋になると黄金色に染まり、幻想的な晩秋の風景を演出する。

| グルメ | 100年の伝統を誇るテジクッパと多彩なグルメ

密陽は「テジクッパの元祖」と称されるほど、その歴史と伝統を誇る。100年にわたり受け継がれてきた密陽テジクッパは、豚骨と牛骨をじっくり煮込んだ濃厚なスープに、柔らかい豚の茹で肉が調和した奥深い味わいで、長年多くの人々に愛されてきた。そのほかにも、鮎の天ぷらや山羊プルゴギ、チュオタン（どじょうスープ）といった個性豊かな郷土料理をはじめ、オルムコルのりんごや椎茸など清らかな自然が育んだ食材の数々が訪れる人の味覚を魅了する。



嶺南楼



位良池



密陽蓮花団地



密陽オルムコルケーブルカー



テジクッパ

嶺南アルプスの大自然とアリランの情緒を巡る 密陽の旅

嶺南楼 → 密陽江（南川江）散策 → ランチ（密陽テジクッパ） → 位良池（宛在亭・イパソッキ散策） → 龍平トンネル（レトロ写真スポット） → 月淵亭・500年銀杏の木 → 嶺南アルプスケープルカー → 獅子平ススキ高原（季節選択）

イチョン
利川

陶磁芸術と自然が織り成すユネスコ創造都市



キョングド
京畿道・利川はユネスコ創造都市に指定された韓国の陶磁文化の中心地であり、品質の良い米を生産する豊かな地域だ。さらに由緒ある温泉名所として活力を充電できる休養地だ。

| 概要 | 韓国陶磁の歴史を受け継いできた K-工芸の中心

利川は韓国伝統陶磁器の脈を継ぐと同時に、現代的な感覚の工芸を体験することができる。Ye's Park は 200 余りの工房が集まっている陶磁芸術村、作家たちの作業空間を見学しながらろくろ体験、陶磁器作りなど多様な陶芸体験も可能だ。海剛陶磁美術館は韓国初の陶磁専門美術館として陶磁の歴史と文化を深く伝えている。また、陶工たちが集まって暮らしていた長い歴史を持つサギマッコル陶芸村は、伝統陶磁市場で多様な作品を体験し、購入もできる。

| 特色 | 都心の中の温泉スポット、活力チャージとヒーリング

利川は朝鮮王朝・世宗の時代から「温泉ベミ」と呼ばれてきた温泉の名所で、都心の中にいながら天然温泉を楽しむことができる。中でも、森の中に位置するテルメデンは、天然温泉水を活用した屋内バーデプール、露天温泉、サウナ、セラピーセンター、森林浴場などを備えたドイツ式温泉リゾート施設だ。スパプラス (Spa Plus) はウォーターパークとスパゾーンの両方を備え、水遊びと温泉浴を同時に楽しむことができる。利川ソルボン温泉ランドは家族風呂、チムジルバン、屋外ミニプールなどがあり、利川旅行の疲れを癒やすのに最適な施設だ。

| グルメ | 王様に献上した高品質の米グルメツアー

古くから肥沃な土壌で育った「利川米」は王様に献上されていた高品質の米として名高い。この利川米で炊きたての釜飯と数十種類のおかずが並ぶ利川ご飯定食は、地域を代表する名物料理だ。さらに、米を主原料にした伝統酒や米ペーカーリーなど創意あふれるローカルグルメが加わり、利川ならではのグルメの楽しみ方をいっそう広げてくれる。



利川セラビア



利川山菜萸村



利川市立博物館



テルメデン



利川ご飯定食

陶芸芸術と温泉ヒーリングを満喫する 利川 1 日コース

利川セラビア → Ye's Park (陶芸工房見学・ろくろ体験) → 海剛陶磁美術館 → ランチ (利川ご飯定食) → サギマッコル陶芸村 (伝統陶器市場散策・購入) → テルメデン (天然温泉・バーデプールでヒーリング)